

教育目標：感謝の心を大切に、自ら学び行動する人間性豊かな児童の育成
 ～『あい』を深め、刻む山代西～

命の大切さ、日常の平和について考えました。

2学期が始まり、2週間ほどが過ぎました。子ども達は、この気候にも負けず、学習に遊びにと元気に頑張っています。昼休みや授業の姿から、友達に対する優しさや2学期のテーマである『支え合い』を感じることが多いです。しかし、全国や世界をに目を向けると悲慘な出来事が数多く伝えられています。この2週間で山代西小では、ニュースや学校での学習を通して、命の尊さや平和の大切さについて改めて考える機会がありました。

平和集会(8/30)



今年の平和集会は全校で「戦争と平和」ということについて考えました。現在でも世界各地で戦争や紛争が勃発しています。争いの中で多くの人が悲しみや苦しみを抱えている現状から、人権・同和教育担当者から「戦争が一番の人権侵害である」という話がありました。そして全校で「花は咲く」の歌を歌いました。その後、各学年でもこれまで戦争を取り上げた学習から感じたことや自分たちの生活について考えたことを『平和の誓い』として発表しました。また、運営委員会からのクイズなどを通して「平和？平和じゃない？」「平和って何？」について考えを深めることができました。大事なことはこの思いをずっと持ち続けていく事だと思います。



各学級の平和の誓い



防災教室(9/2)



今年度も地元の松永孝三さんを講師として招き、災害と自分たちの生活とのかかわりについて学習しました。災害について、たくさんの資料を提示していただくだけでなく、クイズを取り入れられながらの話で、怖さやいざという時の対応などを考えることができ、防災意識が高まりました。私たちの身近にも伊万里市での「42年水害」、山代町での2度にわたる土砂ずれによる災害がありました。この時期に、命を守るための「自助・共助・公助」についても考えることも大切だと思います。ぜひ、ご家庭でも話し合われてみてはいかがでしょうか。



山びこ広場(9/10)



今回の山びこ広場は養護教諭からの「いのちの話」でした。これまでの勤務校で出会った児童Yさんとの関わりから感じた「いのちの大切さ」について映像を交えながら伝えてくれました。Yさんは生まれながらの重度の病気から酸素吸入をしながらの生活をしていました。Yさんの夢は「みんなと一緒に楽しい学校生活を送ること」、目標は「通院以外は学校に登校すること」でした。しかし、願いもむ

なく、Yさんは3年生の時に亡くなりました。生前、明るい笑顔や一生懸命に生きようと頑張るYさんの姿は周囲にも元気を与えてくれたそうです。話の最後にYさんの家族から山代西小の児童へ届けられたメッセージを紹介されました。「1日1日を元気で過ごせることを大切にしてください。」という言葉が記されていました。子ども達も真剣なまなざしで話を聞き、当たり前過ぎる日々を見つめなおす機会となりました。



夏休みがんばりました。【夏季作品展】



夏休み中に取り組んだ、硬筆、習字、絵画、立体作品、絵日記等を、多目的ホールや階段掲示板に展示しました。どの作品もアイデア光る力作ばかりでした。夏休み中の制作活動、よく頑張りました。また、「刻プロジェクト（夏休みの『山代でのお気に入り写真』をとろう）」へのご協力ありがとうございました。個性的で、見ていて楽しくなるような写真ばかりでした。多目的ホールの壁に掲示しています。9/30まで展示しています。機会があればご覧ください。（夏季作品展は終了しました。）



校長ミッション(1学期多読)達成者、多数！

子ども達にたくさんの本に触れ、読んでもらいたいという思いから、1学期の多読者（目標数以上に本を借りたり読んだりした人）に「校長ミッション」を付け加えました。

【ミッションの内容と結果】

- ノーマル校長ミッション 《図書館から出されている目標冊数＋ 5冊読んだ人》
達成者・・・26名（76%） 賞品・・・手作りしおり
- スペシャル校長ミッション 《図書館から出されている目標冊数＋20冊読んだ人》
達成者・・・17名（50%） 賞品・・・プラ板

「佐代川タイムズ」にも書いてあったように、読書をする事で感性や記憶力、読解力などのすばらしい力を身につけることができるといわれています。今年度の本校での図書貸し出しは閉校の手続上、2学期までです。2学期も「校長ミッション（多読者賞）」は行います。多くの本を読んでくれることを期待します。



★9/19～9/23 は5連休です。安全に楽しく過ごしてください。市内の学校でもインフルエンザ罹患者が出てきています。ご用心ください。